

R.72.26

みんなを巻き込んで進める

地域と動物の 共生プロジェクト



いばらきしっぽの
幸せの会



地域と動物の 共生プロジェクト

- いばらきのシッポの幸せの会 ×
水戸市
- 市民と行政が協力し
犬・猫との共生を目指す取り組み

水戸市の現状と課題

- 水戸市動物愛護センターには多くの犬・猫が収容
- 飼い主が迎えに来ないケースが多い
- 野良猫の増加による地域トラブル
- 正しい情報が市民に十分に届いていない

現状

水戸市動物愛護センター
収容され飼い主の迎えがない
犬達



いばらきのシツポの 幸せの会の取組み

- バスに車内に広告を
- イベントや駅頭での啓蒙活動
- SNSなどでの発信



継続的に取り組んでいる
専門性を有している

今までの取組み①



今までの取組み②



救う選択肢があります
写真は里親さんの元で幸せになった子たちです

相談お問い合わせ
茨城県動物指導センター
tel 0296-72-1200
水戸市動物愛護センター
tel 029-350-3800



TNR さくらねこ

T(trap)捕獲して
N(neuter)不妊手術して
R(return)元の場所へ戻す

手術済みのしるし耳カット 不妊手術をすることは
猫にも人にも住みやすい社会を作ります

さくら猫TNRは
その代限りの命を全うさせてあげる事で
飼い主のいない猫にまつわる
様々な苦情や殺処分を無くしていく
大切な活動です

企業
いばらきのショップの
幸せの会
保護わん

殺処分ゼロのために



救う選択肢があります
写真は里親さんの元で幸せになった子たちです

相談お問い合わせ
茨城県動物指導センター
tel 0296-72-1200
水戸市動物愛護センター
tel 029-350-3800



今の取り組みでは 届かない

- 水戸市や しっぽ会での啓発活動では・・・
- SNSやイベントでは情報が届かない層がいる
- より広く市民に情報を届ける必要がある

地域と動物の 共生プロジェクトの目的

- 動物愛護の情報を広く届ける
- 市民の意識を高め
動物との適切なかかわり方を促す
- 地域のつながりを強める

このプロジェクトの 実施内容と新規性

- 新しいパンフレットの作成

(デザインを市民と考えPOPに！)

- 回覧版を活用する⇒今までにない
(ご年配の方や地域隅々まで情報を届ける)

- ステッカー配布

(犬猫の飼い主さんに配布、意識向上、
地域の繋がりづくり)

行政と市民団体協働の強みとそれぞれの役割

行政の強み

- 信頼性の高い情報発信が可能
- 信頼性ある広範囲なネットワークを活用できる
- 法規制や制度を熟知
- 市内の動物病院などとも信頼関係でつながっている



市民団体の強み

- 草の根レベルの活動で地域密着型の啓発が可能
- 柔軟な対応ができる
- 市民の声を直接拾い上げられる

期待される効果

- 動物愛護意識の向上

- 地域のつながり強化

- 水戸市が先進自治体として注目される



実施スケジュール

【1年目】

4月	地域住民および専門家との 意見交換会を実施
5月	
6月	
7月	回覧版およびパンフレットの デザイン・制作
8月	
9月	ステッカーのデザイン・制作
10月	市内各地域での配布および 啓発イベントを実施
11月	
12月	
1月	活動報告および成果検証のための 会議を開催
2月	
3月	

結論

- 動物愛護は地域全体で考えるべき課題
- 市民と行政が協力して、持続可能な共生社会へ
- このプロジェクトを応援してください！



ご清聴いただきありがとうございました！